

道路事業

第9期北海道総合開発計画に基づき、北海道の強みである「食」、「観光」を一層強化し、「食料安全保障を支える農林水産業・食関連産業の持続的な発展」、「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」に取り組みます。

また、北海道の価値を生み出す生産空間を維持・発展させるべく、都市や市街地と生産空間を結ぶ交通ネットワークを確保するとともに、農林水産品・食料品の輸送や必要な原材料の輸送、観光等に求められる広域的な人流・物流を支える交通体系を強化するため、「北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成」を推進します。

1. 北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成

◆ 広域分散型社会を支える高規格道路ネットワークの整備

広域分散型社会を形成している北海道において、食・観光等の基幹産業を支えるとともに、国土の強靱性を確保し、地域間の連携強化を図るため、高規格道路ネットワークの整備を推進します。

- 旭川・紋別自動車道(国道450号)
遠軽上湧別道路 延長13.8km
- 北海道横断自動車道(国道39号)
端野高野道路 延長14.3km
女満別空港網走道路(女満別空港～網走呼人)
延長10.9km
- 遠軽北見道路(国道333号)
生田原道路 延長5.7km



北海道横断自動車道 端野高野道路

2. 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり

◆ 地域資源を活かした多様な観光メニューの充実

● 「シーニックバイウェイ北海道」の推進

シーニックバイウェイ北海道の各ルートの中で、地域が推薦する特に魅力的な景観等を有する道路を「秀逸な道」と定め、道路管理者と地域が協働してハード・ソフトの景観形成・維持の取組をおこない、観光資源としてさらに磨き上げ、その魅力を発信することでドライブ観光客の誘客を促進していきます。



シーニックバイウェイ「秀逸な道」選定区間
国道243号 美幌町シラカバ並木

● サイクルツーリズムの推進

世界水準のサイクルツーリズム環境の実現に向け、安全で快適な自転車走行環境の改善やサイクリストの受入環境の充実、情報発信の取組を推進します。

- ・オホーツクサイクリングルート
美幌峠や石北峠、網走湖、能取湖、オホーツク海などの雄大な自然、季節により移り変わる美しい景観・匂の味覚を楽しめるルート



国道39号 大空町

令和7年度 道路事業の概要

路線名	主要事業
E39 旭川・紋別自動車道(国道450号)	[遠軽上湧別道路] (高規格道路の整備)
E61 北海道横断自動車道(網走線)(国道39号)	[端野高野道路] (高規格道路の整備) [女満別空港網走道路(女満別空港～網走呼人)] (高規格道路の整備)
遠軽北見道路(国道333号)	[生田原道路] (高規格道路の整備)
国道39号	[北見大町電線共同溝] (電線共同溝の整備) [網走市街電線共同溝] (電線共同溝の整備)
国道39号ほか	交通安全・交通事故対策の整備 交差点改良 : 国道 39号 東相内交差点改良(令和7年度新規事業化) 北6条西7丁目交差点改良 国道238号 元紋別交差点改良 緑町5丁目交差点改良(令和7年度新規事業化) 国道240号 大通南5丁目交差点改良(令和7年度新規事業化) 国道334号 中斜里交差点改良(令和7年度新規事業化) 視距改良 : 国道239号 天北峠視距改良 路肩改良 : 国道 39号 泉路肩改良 国道333号 大成路肩改良 国道334号 峰浜路肩改良、朱円路肩改良 登坂車線整備 : 国道240号 相生登坂車線整備 国道334号 千草登坂車線整備(令和7年度新規事業化) 付加車線整備 : 国道240号 相生付加車線整備 老朽化・防災対策の整備 橋梁修繕 : 国道 39号 北見市ほか 舗装修繕 : 国道334号 斜里町ほか トンネル修繕 : 国道450号 上川町ほか 法面対策 : 国道 39号 北見市 防雪対策 : 国道238号 雄武町

3. 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

◆ 災害からの迅速な復旧を支える道路交通ネットワークの耐災害性強化

耐災害性の強化や災害時におけるネットワーク確保のため、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5カ年対策プログラム」等に基づき、防災・減災対策を推進します。



法面対策(イメージ)



落石対策(イメージ)

◆ 冬期交通の確保



国道240号における除雪作業状況

冬期の安全・安心を確保するため、冬期災害に備え、代替性確保のための高規格道路の整備、国道における防雪対策、雪処理施設の整備、大雪・暴風雪時の対策等を推進します。

◆ 防災、通行の安全、景観の向上に資する無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な歩行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から実施している電柱の新設抑制及び無電柱化について、低コスト技術を積極的に導入しつつ、スピードアップを図ります。



国道39号 北見駅西地区

◆ 交通安全対策の推進

事故多発区間での事故データを用いた分析やビッグデータを活用した潜在的危険区間の分析により、事故の危険性が高い区間を抽出して重点的な対策を実施する「事故ゼロプラン」*を推進するとともに、通学路における安全対策においては、通学路合同点検の結果に基づき、安全対策を推進します。



国道333号 佐呂間町路肩改良

※事故ゼロプラン：交通事故の危険性が高い区間である「事故危険区間」の交通事故対策の取組

◆ 社会経済活動を支える道路施設の老朽化対策

道路施設が有する機能を長年にわたって適切に確保するため、各施設に応じた点検及び計画的・効率的な維持管理を図り、適切な老朽化対策を推進します。



橋梁点検車による定期点検



舗装の修繕状況